

令和4年度事業計画の概要（小規模事業経営支援事業費補助金）

団体名： 北名古屋市商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業計画	主たる対象者	事業評価						備考
				目標①			目標②			
巡回・窓口相談指導事業	全職員が地区内商工業者を訪問し、商工会の経営支援メニューを周知するとともに、支援メニューの利用を促進し、事業者の経営課題の解決と経営力向上を図る。また、多様化・専門化する事業者の経営課題に的確迅速に対応し、提案を重視した相談支援を行い、業績向上に繋げて企業の満足度を高めていくことを目的とする。	・巡回窓口指導実企業数1200社 （経営指導員4人×130社、その他職員7人×90社+2人×25社） ・巡回窓口指導延件数2400件（経営指導員4人×260件、その他職員7人×180件+2人×50件） ・課題解決提案件数39件（経営指導員4人×8件、その他職員7人×1件） ・経営革新承認件数4件（経営指導員4人×1）	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数		指標	課題解決提案件数		○
				目標数値	2,400	実績数値	目標数値	39	実績数値	
記帳継続指導	個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上を図ることを目的とする。また、e-Taxに対する取り組みを支援し申告業務の効率化に寄与することを目的とする。	・指導対象者数 230人 ・指導延日数 1,112日 ・指導延回数 2,700回	小規模事業者	指標	記帳指導対象者		指標	相談指導回数		
				目標数値	230	実績数値	目標数値	2,700	実績数値	
講習会	小規模事業者のDXに関する意識向上の推進と事業の持続的発展を目指す小規模事業者の事業計画策定のセミナーを開催する。また、税理士や日本政策金融公庫などの関係機関と連携した相談事業を実施し、小規模事業者の経営課題の解決を図るとともに、知識・情報・技術を習得するための講習会を開催して、円滑な事業運営を支援することを目的とする。	講習会開催回数及び受講予定者数 ・集団 7回 220人 ・集団（経営革新計画支援セミナー：支部共同開催）1回 5人 ・個別 39回 393人 計 47回 618人	小規模事業者	指標	講習会受講者		指標			○
				目標数値	618	実績数値	目標数値	実績数値		
地域振興	商工祭の開催や事業所交流の場の提供等、取引拡大等を前面に出すことなく、地域交流の促進と地域内取引の活性化を図る事業を実施し、地域経済の円滑化及び地域振興に資することを目的とする。	・第13回商工祭 参加出店企業数 40企業 ・新春初詣懇談会 1回 60人 ・事業所親睦ボウリング大会 1回 60人 ・事業所親睦ゴルフ大会 1回 40人 ・その他交流事業 適時	中小・小規模事業者	指標	参加者人数/参加事業所数		指標			○
				目標数値	200	実績数値	目標数値	実績数値		
経済対策支援事業	地域経済の活性化を図る事業を実施し、また、事業所の認知度の向上や販路開拓、売上の持続的な確保に向けた支援を行い、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により落ち込んだ地域経済の景気回復、発展を図ることを目的とする。	・8.6億プロジェクト（消費喚起事業） 1回 ・地域情報ポータルサイトの利用促進（市内事業所の周知） 随時	中小・小規模事業者	指標	事業開催回数		指標			○
				目標数値	1	実績数値	目標数値	実績数値		
商店街・街づくり	夜間通行の安全確保、地域の良好な環境保全、商店街及び発展会等のゾーニングを目的に、街路灯の状況を的確に把握し、適正設置管理と夜間点灯確認の支援を目的とする。	北名古屋市内に設置されている街路灯が地元管理団体に適正に維持管理されるように側面的な支援を行う。 ・街路灯設置状況調査の実施 1回	地元管理団体（小規模事業者含む）	指標	街路灯設置状況調査		指標			
				目標数値	1	実績数値	目標数値	実績数値		
産業活性化	北名古屋市地域の商工業の実態を効果的に地域内外の方へ紹介し、地元企業のPRや取引拡大に繋げることを目的とする。	北名古屋市役所西庁舎・東庁舎展示ケース設置による、企業PRや商品等の紹介 ・展示企業数 10企業	中小・小規模事業者	指標	展示企業数		指標			
				目標数値	10	実績数値	目標数値	実績数値		
情報化推進	経営資源の脆弱な小規模事業者にとって有益な最新の経営情報等を提供することにより、商工業の活性化や取引拡大に寄与することを目的とする。	情報化支援体制の構築・維持管理を行うとともに、商工会ホームページを公開し、商工会事業や施策等最新の経営情報を提供し、各種制度施策の普及及び利用促進を図る。 ・ページアクセス数 5,000アクセス	中小・小規模事業者	指標	トップページアクセス数		指標			
				目標数値	5,000	実績数値	目標数値	実績数値		
経営強化（販路開拓サポート事業）	コロナ禍で需要が拡大しているキッチンカーを導入し、市内中小・小規模事業者へ貸付けを行うことで、地域経済の活性化を図り、販路開拓を支援することを目的とする。	・キッチンカー稼働回数 2回 ・販路開拓に係る相談支援 随時	中小・小規模事業者	指標	キッチンカー稼働回数		指標			
				目標数値	2	実績数値	目標数値	実績数値		
調査広報	中小・小規模事業者関連施策の利用促進、制度の普及推進のために、商工会活動のPRや、広報活動を行うことを目的とする。また、中小・小規模事業者の実態把握、需要動向調査等を行うことも併せて目的とする。	・広報誌を作成し、郵送や配布等を通して広報活動を行う。 6回 随時 ・アンケート調査の実施	中小・小規模事業者	指標	施策等掲載会報発行数		指標			○
				目標数値	6	実績数値	目標数値	実績数値		
雇用促進	就職条件に有利となる珠算資格普及のために、検定試験を実施し雇用促進の一助とすることを目的とする。	検定試験を開催。 ・6月19日（日） 受験者 30人 ・9月11日（日） 受験者 30人 ・11月20日（日） 受験者 30人 ・2月19日（日） 受験者 30人 合計120人	小規模事業者	指標	検定受験者数		指標			
				目標数値	120	実績数値	目標数値	実績数値		

事業名	事業概要（背景・目的）	事業計画	主たる対象者	事業評価					備考	
				目標①			目標②			
青年部	新型コロナウイルス感染症に伴う影響や国の施策等、経営環境が激しく変化する中、事業の持続的発展や事業継承問題が懸念される若手経営者・後継者等に、経営に関する新たな知識の習得や情報交換の場を提供するために様々な事業を実施する必要性が高い。また、その事業を事業者自ら企画・運営することで個々の事業者の成長に繋げる。さらに地域のイベントに参加・協力し、商工業に関わる者としての資質の向上を図り、地域社会の発展に寄与することを目的とする。	①通常総会 1回 ②常任委員会 1回 ③委員会 1回 ④視察研修 1回（20人） ⑤組織強化事業（20人） ⑥地域振興事業（各委員会発案事業 他）（60人） ⑦商工業振興事業（商工協賛他）（25名） ⑧広報活動 等	青年部員（小規模事業者含む）	指標	事業参加人数（延べ）			指標		
				目標数値	125	実績数値	目標数値	実績数値		
女性部	厳しい経営環境が続く、事業の継続や事業承継が懸念される中、女性経営者・従事者に、経営知識を深く高めるための勉強会や経営に関する情報交換の場を提供することで、商工業に関わる者としての資質の向上を図ることを目的とする。また、地域のイベントやボランティアに参加協力することで地域社会の発展に寄与することも目的とする。	①通常総会 1回 ②常任委員会 6回 ③講習会 1回（35人） ④サロンひまわり 2回（味噌作り他） ⑤部員交流会（一泊研修）（15人） ⑥レクリエーション会（15人） ⑦夏祭りバザー参加（15人） ⑧商工祭（15人） ⑨ボランティア活動（毎月第二水曜 年9回）	女性部員（小規模事業者含む）	指標	講習会・事業等参加人数			指標		
				目標数値	95	実績数値	目標数値	実績数値		
福利厚生事業（共済事業）	小規模事業者の経営基盤の安定を図り、従業員の福利厚生の充実の一助となる各種共済等制度を普及・推進することを目的とする。	中小企業共済や小規模企業共済を中心に加入推進を実施する。 ・中小企業共済 加入口数 71口 ・小規模企業共済 加入（増口）口数 20口	中小・小規模事業者	指標	中小企業共済口数			指標	小規模企業共済口数	
				目標数値	71	実績数値	目標数値	20	実績数値	
福利厚生事業（健康普及事業）	事業所における健康診断の実施状況は、中小企業においては労働衛生に関する意識が必ずしも十分ではなく健康診断の実施率においても大企業と比べ低調である。このような状況を少しでも改善するために、定期的な健康診断を商工会で実施することで、労働安全衛生法第66条に基づき「事業主は労働者に対して、医師による健康診断を実施しなければならない」ことを周知し、認識してもらうことを目的とする。	商工会に健診パスを手配し特定健診、一般健診を実施する。 ・9月第3木曜日 50人 ・9月第2水曜日 50人 ・9月第3木曜日 50人 合計150人 感染症拡大防止（3密回避）のため、健診実施機関に直接予約、健診実施ができるシステムを構築する。 適時	中小・小規模事業者	指標	受診者数			指標		
				目標数値	150	実績数値	目標数値	実績数値		
労働保険事業	中小企業の労働保険事務委託を受け、労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種の届出等の事務手続きを事務組合が実施することより、中小企業主の事務処理負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。また、その主たる目的を履行しながら、さらなる未加入事業者の加入促進を行うことも併せて目的とする。	労働保険事務組合に加入している事業所については、労働保険事務を行う。労働保険未加入事業所には、労働保険の加入の意義を説明し、加入促進を行う。 ・受託事業所数 220事業所	中小・小規模事業者	指標	受託事業所数			指標		
				目標数値	220	実績数値	目標数値	実績数値		
青色申告会・法人会	税務支援団体としての青色申告会・法人会の支部事業運営をサポートすることで、税務知識及び納税意識の向上を図り、国・地方公共団体、地域社会への貢献や発展の一助となり、地域商工業の活性化に資することを目的とする。	①会報誌の配布（青色申告会：6回、法人会：4回） ②研修会等の開催（法人会：1回） ③広報活動及び会員加入促進 ④本部事業等の参加並びに連絡業務	地域内の個人青色申告会員及び法人会員（小規模事業者含む）	指標	会報誌配布回数			指標	講習会研修会等の開催	
				目標数値	10	実績数値	目標数値	1	実績数値	
産業団体等指導事業	当地域は、近隣地域にショッピングセンター等大規模な商業施設が存在し、常に商業の流出が懸念される状況である。こうした状況に対応するため西春駅前等、地域の小規模な事業者を集めて組合等を組織し、販促イベントを通じて顧客の囲い込みを行い、周辺への流出を防ぐための活動を支援し、地域商業活性化へ寄与することを目的とする。	①西春駅前商店街協同組合活動支援 運営会議 1回 ②各地区の発展会等の活動支援	各団体の構成員	指標	組合等運営会議数			指標		
				目標数値	1	実績数値	目標数値	実績数値		
若手後継者等育成事業	現在、厳しい経営環境に加え、事業継続や事業承継が懸念される若手経営者・後継者、従事者には、経営知識の習得や、情報交換の場があまりにも少ない。そこで、経営知識を深めるための講習会等を重点的に実施する。また、指導者としての資質向上のために、他団体の活動報告等を拝聴し情報交換を行うことができる全国大会へ参加する。その他、昨今多発する自然災害に対する防災・減災意識を高めるため被災復興地域を視察する。この事業を通して、商工業に関わる者としての資質向上を図ることを目的とし、牽いては、地域の商工業の発展に繋げることを目的とする。	・若手経営者・後継者向け経営講習会（青年部2回、女性部1回） 満足した参加者：80% 講習会参加目標数：延べ30人 ・指導者資質向上対策事業（全国大会参加：青年部・女性部） ・先進地視察事業（女性部）	青年部・女性部員（小規模事業者含む）	指標	満足した参加者			指標	事業参加者数（延べ）	
				目標数値	80%	実績数値	目標数値	30	実績数値	

※記載内容についての資料は、各団体において整備しています。
※備考欄の○は経営発達支援事業として認定を受けた事業です。